

小中一貫教育に向けて 交野の取り組みを お知らせします

【問い合わせ】
指導課 (TEL 810・0522)

先月号に引き続き、2020年度から始まる小中一貫教育全面実施に向けた、市の取り組みをお知らせします。

3つの柱

市では、これまでの教育活動を大切にしながら、「外国語教育の充実」「プログラミング教育の推進」「言語活用力の向上」を柱とした一貫性のある教育を行います。

■外国語教育の充実

これからの国際社会を生きるためには、外国語、特に英語で対話する力が重要となります。カナタ出身のA・L・T（英語指導助手）をはじめ、英語だけを使ってコミュニケーションをする「イングリッシュ・デイ」や、市独自の「英検―B・A」の実施等、外国語教育の充実や、小学校での外国語教科化に向けた研究を進めています。

新学習指導要領に対応した 3つの柱

外国語教育の充実

プログラミング
教育の推進

言語活用力の
向上

■取組例「英語弁論大会」

昨年8月に市で初となる英語弁論大会を開催しました。小学2年生～中学3年生までが「今、伝えたいこと」をテーマに、英語で自分の思いを表現しました。大会までに練習を重ねた成果が、一人ひとりのスピーチに表れていました。



■プログラミング教育の推進

様々な分野でコンピュータが導入される昨今、この流れは今後も加速すると予想されます。その中で、子どもの頃から興味を持ってもらうことと、プログラミングを通して自分が意図することを実現するため、どのような動きを組み合わせるか等

を論理的に考える「プログラミング的思考」を育みます。

■取組例「教材を使用した学習」

小学3年生以上を対象に、「LEGOマインドストームEV3」という教材を活用しています。この教材で作ったロボットに、プログラムを送り、学年に合わせた課題に取り組んでいます。

また、小学校高学年以上を対象に、ソフトバンク(株)の人型ロボット「Pepper」に言葉や動きをプログラミングすることで、発表や会話をすることができ、プログラミング的思考以外にも、プレゼンテーション能力が養われます。



■言語活用力の向上

言語活用力は様々な学習の基礎となります。学校では「情報を収集したり、取り出したりする力」「必要な情報を見つけ出し、比較・関連づける力」「情報をもとに物事を推し量ったり予想する力」「根拠を明確にして論理的に思考する力」の育成を目指します。

■取組例「学びあいサポーター」

各教科の特性に応じて、調べ学習の補助、図書館資料の授業での活用促進のための支援を行う「学びあいサポーター」を各学校に配置し、各担任と連携を深め活動しています。



市長戦略の タウンミーティング

【問い合わせ】
政策企画課 (TEL 892・0121)

新しい市長戦略について市民のみなさんへお知らせし、市長との意見交換を行うタウンミーティングを開催します。

この市長戦略は、「第4次交野市総合計画基本構想」に基づいてまちづくりに取り組む中、市長の任期中において重点的・優先的に取り組む政策を示したものです。
とき・ところ 下表のとおり
定員 各回40〜50人程度
申し込み 直接会場

開催日	時間	会場
2月15日(金)	午後6時30分～	ゆうゆうセンター 展示活用室
2月16日(土)	午前10時～	倉治公民館
	午後2時～	郡津公民館
	午後6時～	私部会館
2月17日(日)	午前10時～	私市会館
	午後2時～	星田山手自治会館
	午後6時～	星田会館



市・府民税の申告

【問い合わせ】
税務室 (TEL 892・0121)

31年度市・府民税の申告(30年度の所得に基づく申告)の受け付けを次のとおり行います。
とき 2月15日(金)〜3月15日(金)〔土・日曜日を除く〕午前9時30分〜正午、午後1時〜4時
※市の所得税申告会場と開設期間が異なりますので、ご注意ください。
ところ 市役所別館3階 小会議室
※郵送での申告も受け付けます。
郵送先・税務室市民税係 〒576-18501(住所記入不要)
申告に必要なもの
▽市・府民税申告書(申告会場に

も用意しています)

▽印鑑

▽給与や公的年金の源泉徴収票(原本を提出)、収入金額や必要経費が分かる明細書等

▽生命保険料や地震保険料の控除証明書、社会保険料(国民年金保険料)控除証明書等

▽マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カード等の番号確認書類(本人と扶養親族も必要)および本人確認書類(運転免許証等)

※所得税の確定申告をした人は市・府民税の申告をする必要はありません。

※市・府民税申告は、課税証明書の発行や国民健康保険料の算定等の資料にもなります。

30年中に課税される所得がなかった人でも、必要な場合は申告してください。

